

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	男 40代	痔核 (なし)	7 mL (1日間)	<p>アナフィラキシーショック</p> <p>投与1時間28分前 ブトロピウム臭化物 1 T, プロマゼパム坐剤 1 P使用。入室時vital BP: 115/58mmHg, HR: 46/min, BT: 36.0℃。</p> <p>投与16分前 仙骨硬膜外麻酔: 2%リドカイン13mL注入終了。</p> <p>投与開始時間 本剤をリドカイン塩酸塩で希釈。本剤投与開始。注入後, マッサージ。</p> <p> 総投与量 7 mL (6時方向: 3 mL, 9時方向: 4 mL)</p> <p> 投与時体位: 腹臥位</p> <p> 投与時隅越式開肛器使用</p> <p>投与5分後 本剤投与中止</p> <p> 9時方向 4 mL注入中に呼吸苦出現。眼瞼, 口唇, 耳介に著明な浮腫あり, Stridorなし。嘔気嘔吐, 心窩部痛出現SpO₂ 91%→O₂nasal 3L投与開始。ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム (100mg), 塩酸メトクロプラミド (10mg), ヒドロキシジン塩酸塩 (25mg) iv。</p> <p> 【アナフィラキシー症状の各器官における重症度】</p> <p> 【皮膚・粘膜症状】</p> <p> 口唇, 眼瞼腫脹: グレード1 (軽症: 部分的)</p> <p> 【消化器症状】</p> <p> 腹痛: グレード2</p> <p> (中等症: 強い腹痛 (自制内))</p> <p> 嘔吐・下痢: グレード2</p> <p> (中等症: 複数回の嘔吐・下痢)</p> <p> 【呼吸器症状】</p> <p> 喘鳴, 呼吸困難: グレード2</p> <p> (中等症: 聴診上の喘鳴, 軽い息苦しさ)</p> <p> 【循環器症状】 脈拍, 血圧: グレード3</p> <p> (重症: 血圧低下)</p> <p> 【神経症状】 意識状態: グレード2</p> <p> (中等症: 眠気, 軽度頭痛, 恐怖感)</p> <p>投与9分後 O₂mask 6L投与。BP: 72/42mmHg, HR: 80-90/min, SPO₂: 94%。エチレフリン塩酸塩1/2A (5 mg) iv。SBP: 70mmHg台。エチレフリン塩酸塩1/2A (5 mg) iv。BP: 90-100mmHg台に上昇, SpO₂徐々に上昇。</p> <p>投与1時間9分後 悪寒, シバリングあり。ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム100mg iv。BP: 114/71mmHg, HR: 104/min。心窩部痛改善, SpO₂: 100%にてO₂漸減。顔面浮腫は徐々に改善傾向だが残存。</p> <p>投与2時間2分後 O₂off可となり, 病棟に帰室。当日~ H₂blocker, 翌朝プレドニゾロン (10mg) 内服, 顔面浮腫も軽快したため, 翌朝退院となる。</p> <p>投与1日後 退院。</p> <p> アナフィラキシーショック回復。</p> <p>時期不明 【リドカインに対するアレルギー検査】</p> <p> 検査方法:</p> <p> ブリックテスト, 皮内反応テスト,</p> <p> 皮下注チャレンジテスト</p> <p> 検査対象成分とその結果:</p> <p> 1%リドカイン エピネフリン有り→陰性</p> <p> 1%リドカイン エピネフリン無し→陰性</p>
併用薬: プロマゼパム、ブトロピウム臭化物、リドカイン				